

## 第4回花巻市まち・ひと・しごと創生有識者会議（会議録）

### 1 開催日時

平成27年10月26日（月） 午後3時00分～午後4時00分

### 2 会場

花巻市役所本庁舎3階 委員会室

### 3 出席者

花巻市まち・ひと・しごと創生有識者会議委員14名：中村良則座長、似内英悦委員、小原宏委員、岩渕満智子委員、宮澤啓祐委員、藤沼弘文委員（代理出席）、佐々木博委員、木村稔委員、小原和雄委員、佐々木安浩委員、漆沢俊明委員、谷藤和彦委員、村上弘明委員、菊池文彦委員

市側：八重樫総合政策部長

事務局：秘書政策課企画調整係（伊藤課長、似内課長補佐、寺林企画調整係長ほか）

### 4 会議内容

#### 【1 開会】

#### 【2 挨拶】

○中村座長より挨拶。

#### 【3 説明・意見交換】

○説明

（伊藤課長）始めに配布資料により、花巻市人口ビジョン案について説明。

○意見交換

質疑等なし

○説明

（伊藤課長）配布資料により、花巻市まち・ひと・しごと創生総合戦略案について説明

○意見交換

（中村良則座長） 「しごとをつくる」ということが人の定着のための根本だと考える。地域資源の活用というところで農林業もポイントになるだろうが、サービス業の生産性をあげていくこともポイントといえる。介護や医療の ICT 化や経営の質の向上などの課題が

あるが、そこを花巻市の施策として具体的にどう出していくか書いていくといいのではないか。生産性をあげていかなければ雇用もない。

また、財政の制約もあることから、メリハリが必要となる。インフラの更新も避けられない大きな観点となる。基本目標の4が、インフラ更新の分野になると思うが、積極的に進めていくことを考えたほうがいいのではないか。当初には盛り込まれていたと思うが。

⇒（事務局）その点は当初入っていたが、まちなかに焦点をうつしてきた経緯があった。まちなかの空洞化を踏まえて、立地適正化も盛り込みながら、まちなかに移住定住をしてもらうための維持・整備について触れているが、まちなかに限定しなくてもいいところもいい部分もあると考えられることから、その点については今後の検討とさせていただく。

（佐々木安浩委員）総合戦略については、お金をどこにどうかけるかという点は触れなくていいか。

⇒（事務局）総合戦略の策定にあたって、予算配分は国から求められているものではない。事業実施は優先順位を考えながら行い、その後も事業効果等を考慮して、見直していきたい。内部としては、事業をシート化してH28 予算資料として、これから検討していく。平成27年度の先行型交付金は地方に負担が求められるものではなかったが、平成28年度からは地方に2分の1の負担を求める形になることが予想されるため、やはり厳選していくことが必要になる。

（佐々木安浩委員）すべての事業実施には、かなりの予算がかかるだろう。5年という期間では、特にやる部分はどれなのか考えていかなければならない。まだ事業内容は詳細をつめていく段階とのことだが、P14の中小企業への事業資金の調達支援などはどんな支援なのか見えてこない。具体性と時間軸をもった管理が必要だろう。修正した点であれば、P37の企業立地促進制度を活用した就業者数と企業設備投資額が修正された根拠は。

⇒（事務局）これまでの市の実績に基づいて算出されていたが、目標値を踏まえて設定しなおしたもの。

⇒（佐々木安浩委員）企業に対して、設備投資計画があるか、それに対する雇用はあるかを聞き取る方法も、より実情をとらえる方法としてはあると思う。

（小原宏委員）人口ビジョンでは、東和地区では、何もしなければ2060年には半分になってしまう。ビジョンを住民みんなが分かっているかは疑問。特に人口減少が大きい地域の人たちがどう思っているか、率直な意見を聞いてほしい。総合戦略の幹の部分はいいと思うが、枝葉の部分はみんなから意見を聞いてみるといいと思う。

（岩渕満智子委員）総合戦略をいかにみんなに伝えていくか。自主防災組織については、やはり自分たちの地域は自分たちで守るという意識が大切。消防団員の不足は今すぐにどうこうなるものではない。藤沢町では運動会に防災訓練の要素を取り入れて、多世代が参

加していた。こうした取り組みをもっと広げていくことが大切だと思う。

また、賑わいの再生の部分だが、先日の鳥谷ヶ崎公園でのイベントには大変多くの人が集まり、若い人たちの盛り上がりを感じた。そういったところに力を貸していくことが必要だと思う。やはり、人口ビジョンや総合戦略を住民に伝えていくことが大切だが、そういった点で、コミュニティ会議の力は大きなものがある。

⇒（事務局）行政でどれだけ頑張っても、やはり市民の皆さんの力がなければ実現はできない。そのために、どれだけ危機感をもっているか、自分たちで何ができるか考えていくことだろう。一旦、策定する考えだが、つくって終わりではない。見直しや進行管理を行っていく、また、より多くの方の声をいただく仕組みや地域の若い力を引き出し、いく仕組みづくりも進めていきたい。

（小原宏委員） コミュニティ会議も頑張っていこうと考えている。人口ビジョンや総合戦略については、27のコミュニティ単位の勉強会などもやってみてはどうかと思う。

（中村良則座長） 花巻市の総合戦略の特徴は、既存のまちづくり総合計画を柱にし、そこに総合戦略をのせていくというところにあると思う。さまざまな組織の力を活用し、進めていただきたい。

#### 【閉会】

（似内課長補佐） （これまでの意見を踏まえ、10月27日のまち・ひと・しごと創生推進本部において、人口ビジョンと総合戦略を策定する考えであること、人口ビジョンと総合戦略は必要に応じて見直しを行うこととし、その際は、有識者会議に諮る予定であることを説明し、閉会）